

櫻田白巖 はくがん 漢詩人。元治元年甲斐國生れ、昭和十年十一月六日

歿（二八四―一九三五）。諱參、字實甫、通稱二郎。山梨徽典館師範科を經

て明治法律學校卒。警視、郡長、日本醫科大學學監等歴任。漢詩は平

井齋堂、川田麴江に師事し、五律、金石文を得意とした。

著書 訂改 初代陶工柿右衛門口（櫻田三郎名、昭和九年十一月八日自治

館）等。